

セットアップガイド

本書は、AGEs センサを活用するための研究機関向けソフトウェアのインストール方法および起動方法について説明しています。この製品の詳細な使用方法については、パソコンのデスクトップに収録されている「操作ガイド（研究機関向け）」をご覧ください。

- 本ソフトウェアは厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店または 6 ページに記載のお問い合わせ先までご連絡ください。
- お客様または第三者が本ソフトウェアの使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらにもとづく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書および本ソフトウェアの内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- 本書および本ソフトウェアは、改良のため予告なく変更することがあります。
- 画面の設定や OS のバージョンなどによって内容が異なる場合があります。
- Windows の基本的な操作は説明していません。

商標について

- Microsoft[®]、Windows[®]、Windows[®] 10、Windows[®] 11 は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel[®] は、Intel 社の米国及び他の国々における商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe PDF ロゴおよび Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth Sig. Inc. の登録商標であり、エア・ウォーター・メディカル株式会社はライセンスにもとづき使用しています。
- その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

1. はじめに

動作条件

本書に記載のソフトウェアをインストールする前に、お使いのコンピューターが下記の条件を満たしていることを確認してください。

OS	Windows10（32ビット版 /64ビット版） Windows11（64ビット版）
CPU	上記 OS が十分に動作する環境（Intel [®] Core i3 以上を推奨）
メモリー	2GB 以上
ディスプレイ	1,280 x 1,024 ドット以上
ハードディスク	空き容量 100MB 以上
インターフェイス	USB2.0 インターフェイスを標準装備している機種または Bluetooth規格 Ver.3.0+EDR 以上のインターフェイスを装備*している機種 ※ コンピューターがBluetooth機能を備えていない場合は、Bluetooth USBアダプタを別途準備する必要があります。

- ソフトウェアのインストールおよびインストール後の設定をおこなうには、管理者権限が必要です。

ソフトウェア仕様

名称 / 形名	AGEs センサ ソフトウェア（研究機関向け） RQ-1101J
測定可能件数	200 件*
書出し可能形式	CSV 形式

※ 保存せずに測定できる最大件数です。続けて測定する場合は、測定データを保存し、測定結果一覧表示部から測定結果を削除してください。

2. ソフトウェアをインストールする

- ・インストールは管理者権限を持つユーザーでおこなってください。
- ・本体とコンピューターがUSBケーブルで接続されていないことを必ず確認してください。ケーブルが接続されているとプラグアンドプレイ画面が表示されます。そのときは、[キャンセル] ボタンをクリックしてプラグアンドプレイを終了させ、ケーブルをはずしてください。

1 AGESセンサ ソフトウェアをインストールする

- (1) ダウンロードした「RQ1101J_xxxx_setup.exe」をダブルクリックし、ソフトウェアをインストールするインストーラーが起動してインストールが始まります。実行確認のメッセージが表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてください。

- ・お使いのコンピューターに .NETFramework のバージョン 4.6 以上がインストールされていない場合には、.NETFramework のインストール画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを完了してください。インストール完了後、再起動を促すメッセージが表示される場合は、再起動をおこなった後、再度、「RQ1101J_xxxx_setup.exe」をダブルクリックし、ソフトウェアをインストールしてください。

(2) 画面の指示に従ってインストールを進める

表示される画面の内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。「ライセンス条項」画面が表示されたら、画面内のソフトウェア使用許諾契約書の内容を確認して[同意する]を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

2 インストールの完了画面が表示されたら、[閉じる] ボタンをクリックする

3 USBドライバをインストールする

- (1) **2** に続いて、USBドライバのインストーラーが起動してインストールが始まります。

実行確認のメッセージが表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてください。

(2) 画面の指示に従ってインストールを進める

表示される画面の内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

「使用許諾契約」画面が表示されたら、画面内の使用許諾契約書の内容を確認して[同意します]を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

4 インストールの完了画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックする

インストール終了後、再起動を促すメッセージが表示される場合があります。このときは、[はい] ボタンをクリックしてコンピューターを再起動してください。

以上でインストールは完了です。続けてソフトウェアを起動して初期設定をおこないます。

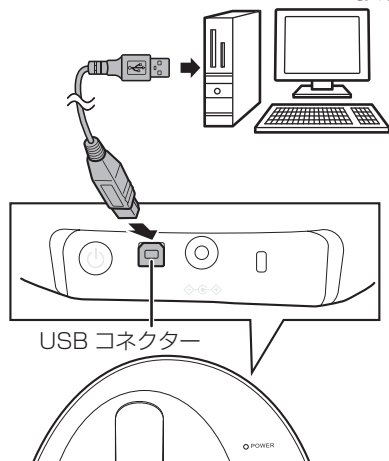
3. ソフトウェアを起動して初期設定をおこなう

この製品に付属のソフトウェアライセンス証書をお手元にご用意し、次の操作をおこなってください。

[USBケーブルで接続する場合]

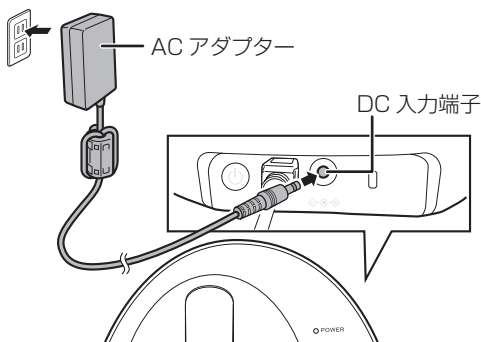
本体の接続

1 本体とコンピューターをUSBケーブルで接続する

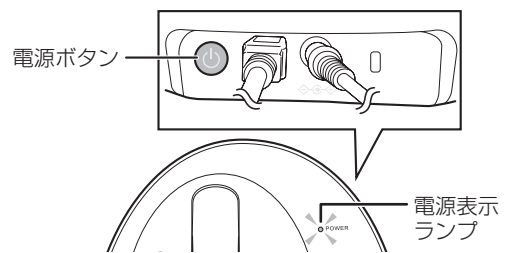


2 ACアダプターを本体のDC入力端子に接続してから、コンセントに差し込む

ACアダプターは、必ずこの製品に付属のものをお使いください。



3 電源ボタンを長押し(1秒程度)して、電源表示ランプが点灯したことを確認する



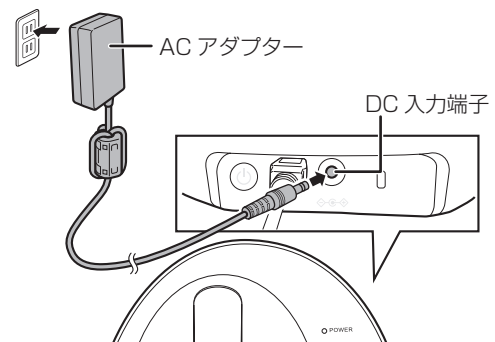
[Bluetoothで接続する場合]

本体の接続

ここでは本体の電源はいれず、接続のみをおこないます。

1 ACアダプターを本体のDC入力端子に接続してから、コンセントに差し込む



ACアダプターは、必ずこの製品に付属のものをお使いください。

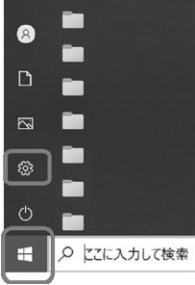


本体とコンピュータのペアリング

デスクトップコンピュータ等でコンピュータがBluetooth機能を備えていない場合は、Bluetooth USBアダプタを別途準備する必要があります。

[windows 10の場合]

- 1 コンピュータの画面左下にあるスタートボタン()をタップし、スタートメニューから  (設定)→[デバイス]の順に選択する



- 2 [Bluetoothとその他のデバイス]を選択する

[Bluetoothとその他のデバイス]の管理画面が表示されます。

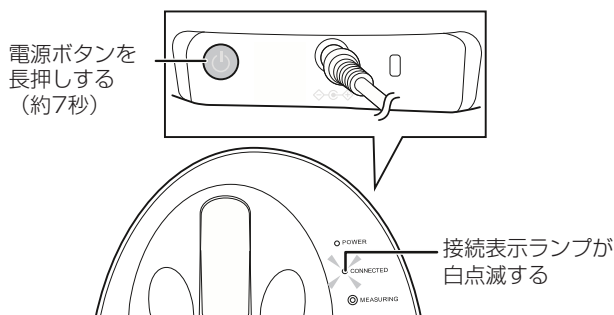


Bluetoothがオンになっていることを確認してください。

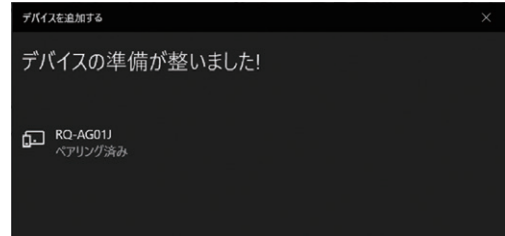
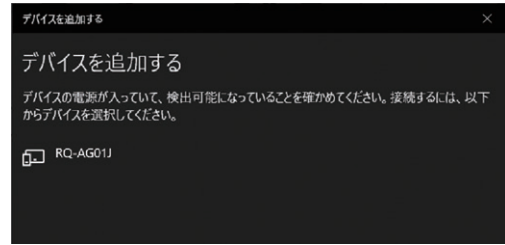
- 3 [Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する]を選択し、[Bluetooth]を選択する



- 4 接続表示ランプが白点滅するまで、本体の電源ボタンを長押しする(約7秒)




- 5 表示リストの中から「RQ-AG01J」を選択する



ペアリングが完了すると、「ペアリング済み」と表示され、本体の接続表示ランプが青点滅します。

[windows 11の場合]

- 1 コンピュータの画面中下にあるスタートボタン () をタップし、スタートメニューから設定を選択する



- 2 [Bluetoothとデバイス]を選択する

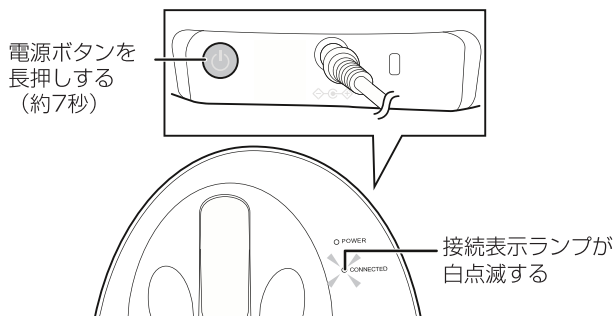
[Bluetoothとデバイス]の管理画面が表示されます。



3 デバイスの[デバイスの追加]を選択し、[Bluetooth]を選択する



4 接続表示ランプが白点滅するまで、本体の電源ボタンを長押しする（約7秒）



5 表示リストの中から「RQ-AG01J」を選択する。




ペアリングが完了すると、「ペアリング済み」と表示され、本体の接続表示ランプが青点滅します。

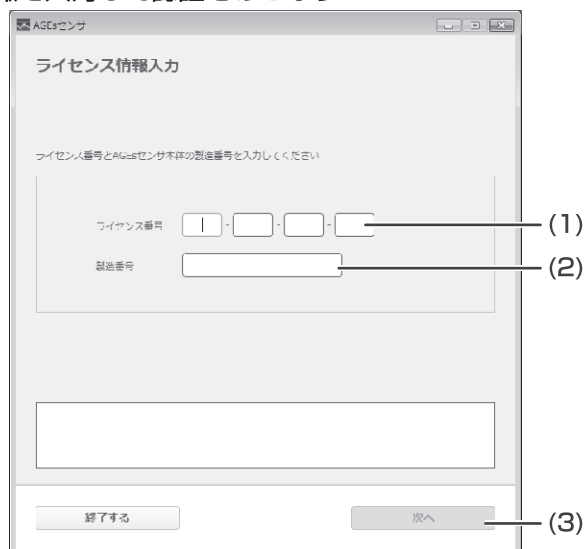
以上でコンピュータと本体のペアリングは完了です。
・ペアリングが解除されたときは、同様の方法で再度ペアリングをおこなってください。

ソフトウェアを起動して初期設定をおこなう

1 ソフトウェアを起動する

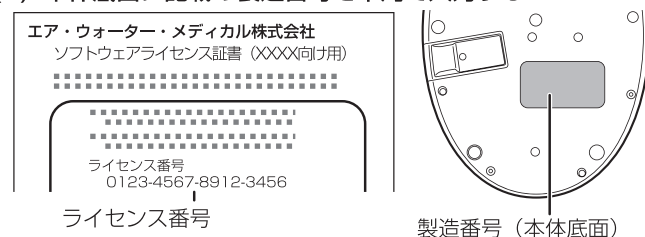
- ・デスクトップにショートカットが作成されている場合は、 をダブルクリックします。
- ・スタートメニューから起動する場合は、[すべてのアプリ] (または[すべてのプログラム]) -[AIR WATER BIODESIGN] [RQ1101J]をクリックします。

2 はじめてソフトウェアを起動した場合は、ライセンス情報を入力して認証をおこなう



(1) ソフトウェアライセンス証書に記載の「ライセンス番号」(16桁)を半角で入力する

(2) 本体底面に記載の製造番号を半角で入力する



(3) [次へ]ボタンをクリックする

認証に成功すると、測定準備画面が表示されます。

3 ポートの設定と性能チェックをおこなう



(1) ポートが表示されていることを確認し、[接続する]ボタンをクリックする

USBケーブルで接続する場合：

通常は[USB Serial Port(COMXX)] を選択します。USBポートがリストに複数表示される場合は、番号が1番大きいものを選択してください。

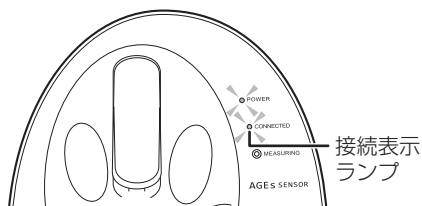
例)COM1～4が表示される場合：

1番大きいCOM4を選択します。

Bluetoothで接続する場合：

通常は[Bluetooth (COMXX)] を選択します。

接続に成功すると、ボタンの右横にチェックマークが表示され、本体の接続表示ランプが点灯します。

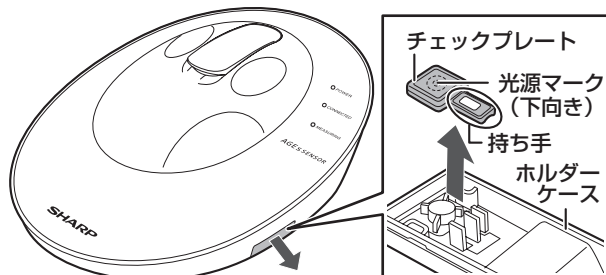


(2) [スキップする]チェックボックスが選択できないことを確認する

はじめて起動したときは、[スキップする]チェックボックスは選択できません。2回目以降、[スキップする]チェックボックスが選択できます。

(3) チェックプレートをホルダーケースから取り出す

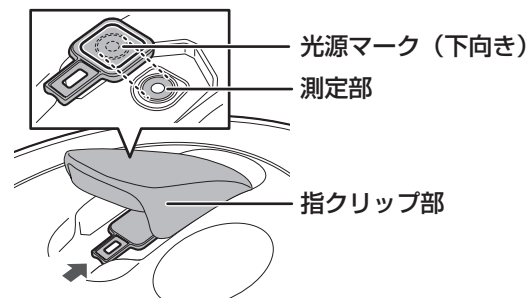
チェックプレートを取り出すときは、持ち手をつまんで持ち上げてください。持ち手以外の部分や光源マークに触れないようにご注意ください。



(4) 本体の指クリップ部を開けてチェックプレートを挿入し、指クリップ部を閉じてから、[実行する]ボタンをクリックする

チェックプレートの光源マークを下向きにし、測定部にマークを合わせて挿入します。

- チェックプレートが浮いたり、ずれていると正確に測定できません。しっかりと測定部に固定されるように挿入してください。



性能チェックが正常に終了するとメッセージが表示され、ボタン右横にチェックマークが表示されます。

- チェックプレートでの測定が完了したら、すぐにホルダーケースに取り付け、本体に収納してください。長期間、日光などの紫外光にさらされると性能が劣化することがあります。

(5) [次へ]ボタンをクリックする

測定画面が表示されます。

以上でソフトウェアの起動は完了です。

以後起動したときは、ライセンス情報入力画面は表示されず、測定準備の画面から表示されます。

4. 測定について

本製品は、極めて微弱な光を検出する測定器です。以下の注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

測定環境について

- ・直射日光が装置にあたらない屋内でお使いください。
- ・日光が直接あたらない場合でも、屋内の窓際、スポットライト下など、装置への照射強度が高い（5,000 lx 以上の）場所ではお使いになれません。
- ・切れかけの蛍光灯下やフラッシュ光が照射される環境など、5,000 lx 以下の場所でも、測定中に装置への照射光強度が変動する場所では、正確に測定できません。
- ・振動していたり、粉塵や水等が降りかかる場所では使わないでください。

静電気の除電について

測定者の指が帯電している場合には、本製品が誤作動を起こすことがあります。除電対策をしっかりとおこなってください。

- ・帯電した状態で本製品を扱ったり、測定したりしないでください。

<簡単にできる除電対策例>

本製品を扱う前に手を洗い、少し湿った布（タオルなど）でふき取ってください。

また、金属質のものに触れて、静電気を逃してください。

装置の保管、輸送環境について

- ・装置の保管および輸送時の急激な温度変化により、結露が発生した場合には、すぐにお使いにならず、室温程度の環境で3時間程度放置した後、お使いください。
- ・結露がひどい場合には、1日以上放置して、十分乾燥させてからお使いください。
- ・精密機器のため、急激な温度変化の直後に測定すると測定が不安定になることがあります。急激な温度変化を避けてお使いください。本製品が急激な温度変化にさらされた場合は、測定前に1時間を目安に十分時間が経過した後でお使いください。

正確に測定いただくために

～日焼け止め、蛍光成分の除去、水分等の乾燥について～

- ・指先や測定部が汚れている場合は、正確に測定できません。汚れ等の除去を行ってから測定してください。
- ・**指先に日焼け止めやハンドクリームなどの成分や多量の油脂が残っている場合、正確に測定できません。**
- ・ウェットティッシュに蛍光成分や日焼け止め成分が入っている場合も残留物が測定値に影響を与えることがあります。お使いになる前にウェットティッシュの成分をご確認ください。
- ・油脂などは、ウェットティッシュ等で除去できる場合がありますが、日焼け止めやハンドクリームの成分は、ウェットティッシュ等で除去しきれない場合があります。**ウェットティッシュ等で除去しきれない可能性のある場合は、測定前に、手を石けんなどで洗浄してから測定してください。**
- ・ウェットティッシュを使った後や手を洗浄した後など、指先に水分やアルコールなどが残っているときは、正確に測定できない場合があります。30秒～1分程度放置し、十分乾燥させた後、測定をおこなってください。

同じ人が連続測定を行う場合

測定時に指先を強くおさえるため、皮膚表面が変形している場合があります。1分以上間隔を空けて測定をしてください。

測定するときの姿勢について

測定するときは、椅子に座り、リラックスした状態で左手中指を本体に挿入します。

測定のしかた

測定画面が表示されている状態で、以下の操作をおこなってください。
※ お使いのコンピューターのディスプレイ拡大率の設定によって、画面レイアウトが崩れる場合があります。操作ガイド 13 ページ「こんなときには」をご確認いただき、コンピューターのディスプレイ拡大率の調整をおこなってください。

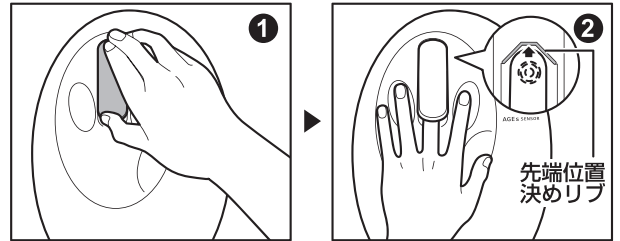
1 画面左下にIDを入力する

不要な場合は、IDを入力せずに測定できます。

2 指を入れずに、[測定する]ボタンをクリックする

メッセージ表示部に表示される指示に従って測定をおこなってください。

- (1) 「指検知中: 指を入れてください。」と表示されたら、左手中指を挿入する



右手で指クリップ部を開け、左手の中指を図②のように先端位置決めリブに指の先端が軽く接触するまで挿入して指クリップ部を閉じます。

※ 指をリブに強く押し付け過ぎないように注意してください。

センサが指を検知すると自動で測定が始まります。

- (2) 「測定終了: 指を抜いてください。」と表示されたら、指を抜く

測定が終了し、結果が表示されます。

本体の電源を切るときは、ソフトウェアを終了させてから電源ボタンを長押し(3秒程度)します。

操作ガイドについて

より正確に測定いただくために、「操作ガイド（研究機関向け）」に詳細な内容を記載しています。正しくお使いいただくために合わせてお読みください。

『操作ガイド（研究機関向け）』は、パソコンのデスクトップに収録されています。

「よくある質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
サポートページ <https://www.awmi.co.jp/support/>

エアウォータ・メディカル株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目18番19号